

## 山村フォトニクス 責任ある鉱物調達方針

山村フォトニクスは、「OECD（経済協力開発機構）紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に基づき、紛争地域および高リスク地域において武装集団に対する支援・児童労働などの人権侵害・環境破壊などに関わる恐れのある紛争鉱物（錫、タンタル、タングステン、金）やコバルトなどの鉱物を含んだ部品・材料の調達を回避するための責任ある調達活動を推進いたします。

1. お取引先様には、RMIが認定するRMAP（Responsible Minerals Assurance Process）認証の製錬所からの鉱物調達を要請いたします。
2. 山村フォトニクスは、お取引先様に対してRMI（Responsible Minerals Initiative）が提供する紛争鉱物報告テンプレート（Conflict Minerals Reporting Template：CMRT）、拡張鉱物報告テンプレート（Extended Minerals Reporting Template：EMRT）などのツールを使用して鉱物の原産国や製錬所の特定などサプライチェーンに関する調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。
3. サプライチェーン上の製錬所リスクの可能性が発見された場合、RMAP認定製錬所からの調達に切替要請などの是正処置を実施いたします。

ES-K-0706

（第1版）

2025年7月1日

山村フォトニクス株式会社